



嚥下造影検査のご案内



嚥下造影検査とは

- ・食べ物を飲み込むときに外からの観察だけではわかりづらいものです。
X線検査で写るようにバリウムを含んだゼリーやとろみ水、お粥などを実際に食べていただいて、のどの通過状態を検査するのが嚥下造影です。
- ・口腔咽喉頭を透視しながら、嚥下(飲み込み)機能の確認や誤嚥の有無、適正な食事形態の検討、姿勢(椅子・車椅子・ベッドを想定しての姿勢も可能)等を調べます。

検査について

- ・検査当日は医師、放射線技師、管理栄養士、言語聴覚士等の専門職が立ち会います。
- ・現在主治医やかかりつけの医師がいましたら、まずは医師にご相談ください。
- ・検査は予約制となりますので、まずはお電話でご連絡ください。
お電話でのご案内後に申込書をFAXにて送信してください。
- ・検査当日は朝食や水分等はいつも通り摂取していただいてかまいません。
- ・受診後1時間～1時間半でお会計まで完了できます。
検査自体は30分程度です。照射時間は個人差がありますが、数十秒から数分です。
- ・痛みや苦痛を伴うものではありません。

【申込用FAX用紙はこちらからダウンロード】



実際の画像 このように写ります

